

校訓「文武不岐」  
高朋高等学校だより  
令和2年度2月号

発行者 高朋高等学校  
住所 富山市東富山寿町 1-1-39  
TEL (076) 437-9940  
e-mail koho@koho.ac.jp

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も  
成らぬは 人の為さぬなりけり」

この「為せば成る」の言葉は、<sup>うへすぎやまざん</sup>上杉鷹山という江戸時代の人の言葉です。

上杉鷹山は、17歳の若さ（皆さんと同じくらいの年齢ですね）で、とても貧しかった米沢藩を豊かな藩に作り変えた人です。藩を豊かにすることは容易なことではなく、重役武士からの反発や庶民の騒動、天明の大飢饉<sup>だいいきん</sup>による餓死者の多発、さらには多額の借金。その金額は、現在のお金で約200億円だそうです。

鷹山は、いくつもの困難があったにもかかわらず、「為せば成る」と自ら儉約をし、畑を耕し、また藩の様子を自分の目で見て回り、様々な課題に挑戦・改革をしました。そして藩の財政を、見事に立て直したのです。

「行動を起こさなければ、何も得られない。」

まずは行動を起こすこと。そうすれば何か得るものがある」

鷹山は、このように考え行動を起こし、米沢藩を豊かにしたそうです。

皆さんがこれから歩む道には、様々な困難があるかもしれません。その困難から決して逃げずに立ち向かい、そして行動を起こす人になってほしいと思います。

「為せば成る」と信じて取り組めば、たとえ結果が良くなくても、その過程の「努力」は、皆さんの「財産」として「生きる力」や「生き抜く力」にきつとなると思います。

卒業生の皆さん、夢に向かって、それぞれの道を一步一步自分らしく歩んでください。

卒業生の保護者の皆様には、お子さんの入学以来、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

副校長 塩苺 裕之

第3学年特別授業 ～社会人としてのルールやマナーを学ぶ～

1月27日（水）から2月2日（火）の5日間、今年度も外部から講師をお招きし、特別授業を実施しました。目的は、卒業を控えた3年生に、社会で必要な知識や情報を身に付けるために行っているものです。

「家庭の生活設計セミナー」1日目

北陸銀行富山北部エリア統括兼豊田支店長武林秀樹氏が、実生活に基づいた「家計管理」について、ワークシートを利用し、収入の範囲でうまくやっていくには、どのように調整していけばよいか考え、グループで話し合いました。また、「キャッシュレス化」についても説明され、私たちの生活のもととなる「お金」について考える充実した時間となりました。

「社会人着こなしセミナー」2日目

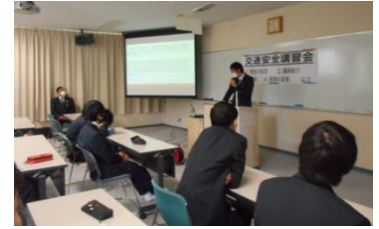
ヴェレンチトーレ富山店代表の清水氏から「服装は、『清潔感・TPO・調和の三つが原則』が必要である。また、人の第一印象は、3～5秒で決まり、身だしなみに手を抜く人は、仕事も手を抜く」と話されました。社会人と



して、人との良好な信頼関係を築く上で、身だしなみが大切であると気づかされました。

### 「交通安全講習会」 3 日目

富山自動車学校富山校の藤岡政樹氏、大野智広氏が運転免許を持つ者としての責任は、「命の大切さを知る、交通ルールを守る、運転技能を過信しない、譲りあいの気持ちをもつ」ことであると話され、私たちに自動車の運転指導を教える方だからこそその実感のこもった話でした。また、最近若年ドライバーのスマートフォンを使いながら運転して起こす事故が、多く発生しており、「ながら運転」は絶対やめてください、と強い口調で話されました。



### 「消費生活講座」 4 日目

弁護士の青島先生が「学生時代の経験から、消費者被害をなくしたい」と思い、この職に就いた」と話されました。また、先生ご自身のスマートフォンに送られてきた「心理テストをする」というワンクリック詐欺の実例を挙げて、その対処法や予防法をわかりやすく説明されました。



### 「年金セミナー」 5 日目

日本年金機構富山年金事務所から、資料などのご協力をいただき、DVDの視聴を行いました。DVDは、アニメーションを用いた、分かりやすく丁寧な説明で、公的年金制度のしくみやその社会的背景、20歳になったらどうすべきかについて学びました。公的年金制度は、「国がなくならない限り存在し、一人一人の問題ではなく、みんなで支えるしくみである」ことを理解する、よい機会となりました。

## 専願生プレセミナー I ～先輩と語る～

2月4日(木)に、推薦入学A(専願)合格者を対象に「専願生プレセミナーI」を実施し、入学手続きや高校生活の説明に加え、「先輩と語る」時間を設けたり、構成的グループ・エンカウンターウォーミングアップを行ったりしました。



〈先輩と語る中学生〉

最初は、緊張した表情の中学生たちでしたが、3～4人の班に分かれての「先輩と語る」では、本校の1、2年生がリードしながら、学校生活を紹介したり、質問に答えたりするうちに、お互いに打ち解けて談笑する場面も多く見られました。



プレセミナーの終わりに、「参加してよかったかどうか」を答えてもらいました。結果は次のとおりです。

〈ゲームに中学生も在校生も参加〉

大変良かった・・・58% 良かった・・・38%

### 【中学生の感想】

- ・先輩方が積極的に話しかけてくれて、不安なこととかを話せて安心した。
- ・先輩が優しかったし、高朋高校の事をたくさん知れてよかった。
- ・最初は緊張したけど、すぐに楽しく笑顔になれた。早く入学したい。

### 【在校生の感想】

- ・新入生に勉強や部活動、学校行事等、説明することができた。後輩が入ってくるのが楽しみ。
- ・今日は後輩と話せて楽しかった。僕たちが学校のことを伝える側になったことがすごいと思った。

### 【2月・3月の主な行事予定】

2月17日(水)	2年就職者ガイダンス	3月1日(月)	第41回卒業証書授与式
2月26日(金)	卒業式予行	3月9日(火)	専願生仮登校(保護者同伴)
		3月10日(水)	専願生プレセミナーII (3/9・3/10両日、生徒は自宅学習)
		3月19日(金)	後期終業式